

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 28 年 12 月 27 日			
所属学部・研究科	総合科学部/研究科 4 年次 (留学開始時点)			
留 学 先 大 学	キョンヒ大学 (国名: 韓国)			
所 属 学 部 ・ 学 科 等 名	観光大学			
在 籍 身 分	交換留学生			
留 学 期 間	平成 28 年 2 月 29 日 ~ 平成 28 年 12 月 26 日			
<b>1. 渡航について</b>				
ビザについて	ビザの種類: D-2			
	ビザ申請先: 駐広島大韓民国総領事館			
	取得方法, 提出書類: 入学許可書, 残高証明 (10 か月留学で 100 万円以上, 両親の残高証明の場合は親子関係が証明できる戸籍抄本も)、在学証明書, パスポート, 証明写真 (担当者やその時々で変わることが韓国は多いので, 事前に領事館に電話して提出書類を確認してから行くのをおすすめします。)			
	手続きに要した日数: 1 週間程度			
その他必要な事前手続き	特になし			
出国年月日	平成 28 年 2 月 25 日			
経 路	福岡空港→仁川空港			
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 ・ その他 ) <input type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	学校が始まる前に国ごとにオリエンテーションがありました。日本人だけ集まって各種手続き, 追加の授業申請等の説明を受けました。			
帰 国 年 月 日	平成 28 年 2 月 25 日			
経 路	仁川空港→福岡空港			
<b>2. 留学経費について</b>				
所要経費	総額		円	
	内訳	渡航費	片道 2 万	円
		保険料	94,180	円
		教科書代(学費)		円
		宿舍費	4 か月 (一学期) で 10 万円程度 (世和園)	円
		食費		円
その他 ( 費 )		円		
	( 費 )		円	
	( 費 )		円	
<b>3. 授業について</b>				

28年 1学期	3月 1日 ~ 6月 21日
28年 2学期	9月 1日 ~ 12月 21日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	キョンヒ大学ソウルキャンパスでは事前に専攻授業に関しては希望調査があります。交換留学生はどの学科の授業も聞けるのでここで多めに希望しておくのがおすすめです。韓国の受講申請は先着順で競争なので、時間と同時に受講申請をしてもほとんどとれません。どうしても取りたい科目があるときは直接教授にお願いしに行ったりもします。
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	キョンヒ大学の留学基準はTOPIK4級以上ですが, 5, 6級(高級)を取得しておくことをおすすめします。語学力がないと授業についていくのが大変です。
<b>4. 生活等について</b>	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の広さ	約 m <sup>2</sup> 同居人の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 1 人 ) <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居費	1ヶ月当たり 250,000 ウォン程度 (現地通貨) 約 2万5千円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ( )
留学先での住居全般に関するアドバイス	1学期は学校外にあるI-HOUSEという外国人専用の寮に住み、夏休みからはセファウォンという学校内の寮に住みました。I-HOUSEは門限もなくガスもあり自炊も可能ですが、セファウォンに比べ狭く清潔感に欠けます。セファウォンは自炊ができませんが、設備もよく、部屋もきれいで広いです。セファウォンのほうが家賃も安いです。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> なかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> つけた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
つけた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ( )
掛け金は	年間 94,180 円 (広島大学で加入する東京海上日動の留学保険に加入しました) 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ( )
留学前後での予防接種 の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について 不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:

留学先国の医療事情 (日本と比較して)	日本と変わりなく、キョンヒ大学付属の病院も大学内にあるので安心です。キョンヒ大学病院内に外国人受付があり、広島大学で加入した保険の保険証とパスポートがあればキャッシュレスで診察、治療が受けられます。通訳の方もいらっしゃいます。	
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと	日本に似ている韓国といえど、留学中は体調を崩すことが私は多かったです。病院に3回お世話になりました。熱などが出た場合は無理せずに病院に行って診断書をもらうほうがいいと思います。診断書を提出すれば授業も出席処理してくれます。	
(3) 危険を感じた地域、状況		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
韓国の冬は寒いです。私は日本からたくさん防寒着をもっていきましたが日本から持っていくより、12月～2月に滞在する人は韓国で厚めのコートを一着買うことをおすすめします。		
<b>5. 帰国後の進路について</b>		
卒業予定年月	平成 30年 3月 (当初の卒業予定年月 平成 29年 3月)	
卒業が遅れる見込みの場合、その理由	<input checked="" type="checkbox"/> 年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に )	
現在の状況および今後の予定・進路等	就職活動	
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫	留学に行く前に単位は取れるだけ取っておくのがいいと思います。 ほかの大学から3年次に留学している友達が、帰国後大変だと言っていました。	
<b>6. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等</b>		
書籍、サイト名	詳細 (出版社、URL 等)	コメント
<b>7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)</b>		

## 学習について

キョンヒ大学ソウルキャンパスでは交換留学生は自由に授業を聞くことができました。専攻授業の場合は、事前に国際交流処に希望を出します。国際交流処が直接授業を登録してくださるのですが、希望がすべて通ることは多くないので多めに希望を出しておくことをお勧めします。教養の授業や追加で専攻授業を受講したい場合は自分で履修登録をすることになるのですが、韓国の履修登録は先着順で競争なので人気の授業、学生の卒業要件に必要な授業（とくに教養の授業）などはまず取れません。自分で履修登録をする調整期間であれば事前に登録してもらった授業も登録を消すことができるので、多めに希望を出しあとから調整するほうが良いと思いました。前期は履修登録の過酷さを知らず、登録してもらった授業を不手際で消してしまい受講者に空きのある興味のない難しい授業をたくさん履修してしまいとても苦労しました。キョンヒ大学に限らず、韓国に留学する人たちは履修登録に注意が必要だと思います。気を付けてください。（韓国は突然システムが変わることが多いので、ここに書いたことも来年には変わっているかもしれないのでその都度確認をとってください）

韓国の学生たちは勉強に対する熱意が日本の学生の比ではありません。図書館に勉強室があるのですが、テスト期間になると勉強室の席の取り合いが始まります。テスト期間は24時間勉強室が開いていて、席の時間を延長するのを忘れたらすぐ次予約を取った人が来ます。深夜にならないと席がとれません。またテスト3週間前からテスト勉強を始める人が多いです。テスト期間の韓国の学生は図書館が家だといっても過言ではありません。

テスト期間に勉強するのは当たり前ですが、テスト期間でなくても大量の課題が出ます。またティンプルと呼ばれるグループ活動もほとんどの授業で行われます。発表もたくさんあります。韓国学生たちは発表が多いこともあり、とんでもないクオリティのPPTスライドを作ってくる人も多々見ました。発表にも慣れていて学ぶことが多かったです。日本ではグループ活動も発表もほとんどなかったなのでこの2つには本当に苦労しました。

キョンヒ大学へ韓国語で留学する場合の留学資格は韓国語能力検定（TOPIK）3級以上だったと思うのですが、目安としてせめて5級以上を取得しておくことをお勧めします。韓国語で授業についていくためには語学力が当たり前ですがが必要です。高級を取っていたとしても耳が慣れるまでは本当に大変だと思います。留学を考えている人は語学力を伸ばせるだけ伸ばして留学してほしいです。

キョンヒ大学は韓国で一番外国人が多い大学です。英語圏での留学が難しかった人が行くのもいいのではないかと考えるほど外国人が多かったです。英語の授業も多く開講されているので英語を伸ばしたい人にもとてもよい環境だと思いました。

## 生活について

キョンヒ大学はソウルキャンパスと水原キャンパスがあり、私はソウルキャンパスに留学しました。ソウルキャンパスは1号線フェギ駅から徒歩15分ほどのところにあります。フェギはソウルの観光地とは違い、落ち着いた学生街だったのでとても住みやすかったです。高い建物なども少なく韓国の昔ながらの雰囲気も残っています。学生街なので学校の周りの飲食店は安くておいしい店がたくさんあります。

前期は学校外の寮に住み、後期は学校内の寮に住みました。学校外にある寮は規則も緩く自炊もできるのですが、狭く前の住民の使い方が悪いととても汚いです。学内の寮は自炊ができず門限があるのですが、管理人さんが在住し管理も行き届いておりいろんな国の人と交流できる機会もあるのでおすすめです。私自身、ネットショッピングが好きなのですが、宅配もまとめて受け取ってくれるのでとてもよかったです。帰国の時荷物がとてつもなく増えてしまったのですが、寮から日本に荷物を送れたのもよかったです。（集配サービスを利用すればほかの家でも大丈夫です）寮を希望する場合は学内の寮であるセファウンをお勧めします。しかし、寮は基本2人1室なのでプライベートがありません。私は前後期ともに日本人のルームメイトと過ごしたのですが、幸運なことに気が合い快適に過ごせました。同じ日本人でもルームメイトと合わないことは多々あるので、この点は考慮して住む場所は考えたほうがいいと思います。

フェギには大概のものがそろっているので生活するにはあまり不便することはありません。生活に必要なものはフェギ駅の近くのダイソーで大概そろえることができます。キョンヒ大学から歩いてすぐのところには外国語大学があり、外国語大学側もおいしいお店が多いです。

キョンヒ大学はキャンパスがきれいなことで有名です。平和の講堂と呼ばれる建物では映画の授賞式やコンサートが度々行われます。結局一度も見に行きませんでした。交換留学生に無料でチケットをくれたりすることもあるので興味のある人は試してみてもいいかもしれません。春には桜が咲きキョンヒランドと呼ばれちょっとしたお花見スポットにもなります。

私は2月の終わりから12月まで留学したのですが、2月に日本からたくさん冬物の衣服と防寒器具を持ってきました。しかし11月ごろにあまりの寒さにペディンという厚めのコートを購入し結局それしか着ませんでした。なので冬に留学するときは現地で厚めのコートをひとつ購入すれば十分だと思います。ソウルの冬は西条よりも格段に寒かったです。

最後に医療についてですが、広島大学加入した保険証とパスポートがあればキョンヒ大学付属の病院で、キャッシュレスで診察と治療を受けることができます。外国人受付が別にあり、日本語担当の方もいらっしゃいます。広い病院ですが、日本語担当の方がキャッシュレスの手続きから薬の受け取りまで手伝ってくださるので安心して治療を受けることができます。なので病気の際は無理をせず、病院に行くことをおすすめします。韓国は日本に似ていますが、やはり外国なので体調を崩すことが日本より多かったです。

全体的にとっても過ごしやすく、楽しく生活することができたなと思います。韓国は交通費が安いので土日は友達と旅行に行ったりもしました。



